

Vistex® 200/275 防曇フィルム

説明

光学的に透明な粘着性の裏地がある場合とない場合の防曇コーティングされたポリエステルフィルム。

Vistex 200 — 感圧接着剤付き（保護用剥離ライナーを含む）。

Vistex 275 — 接着剤なし（ライナーなし）。

2種類の標準的な厚さ（2milと4mil）で、さまざまな幅と形状が揃っています。

Vistex 275 は、7 mil の製品もあります。繰り返し水に浸しても防曇特性は失われません。

製品特性

- 感圧接着剤（PSA）付き／無
- 光学的透明度
- 親水性
- 防曇性能およびウォーターシーティング性能
- ウェット塗布およびドライ塗布に対応

保管の推奨事項

Vistex フィルムは、相対湿度60%未満の環境制御された場所で保管する必要があります。

フィルムと接着剤の除去

フィルムを剥がすには、片方の角の下にカミソリの刃を入れ、ゆっくりと持ち上げてください。急いで剥がすと、ガラス/プラスチック基剤表面に接着剤が残ります。接着剤の残った跡は、炭化水素系溶剤（ヘキサン、ヘプタン、石油スピリットなど）、PM グリコールエーテル、50~70%のイソプロピルアルコール水溶液などで除去することができます。プラスチックは、まず溶剤に対する感受性を検査する必要があります。

Vistex 200 — 感圧接着剤付き

Vistex 275 — 接着剤なし

フィルム特性

性能	標準値
厚み *	2、4、または7 mil
外観 **	無色透明
可視光線透過率	90%
引裂強度(初期)	
2 mil	1.9kg (4.2ポンド)
4 mil	3.8kg (4.2ポンド)
推奨塗布方法 温度	20 ~ 25°C (68 ~ 77°F)
防曇コート (TM-153)	パス

*接着剤剥離ライナーとマスキングの厚さは、ベースフィルムの厚さに追加されます。

**除去可能なマスキングも透明なので、剥がす必要があります。

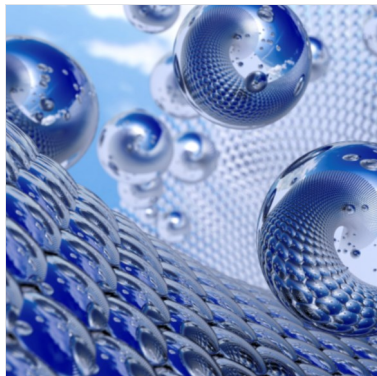
防曇特性

Visgard 200/275 フィルムは親水性であるため、結露が水滴となって曇りのように見えるのではなく、透明な層として広がります。吸湿性はありますが、コーティング材は水に溶けないので、水に濡れてもじみません。あらゆる温度および湿度条件下で、長時間の水中浸漬や繰り返しの洗浄の後でも、曇りを防止または軽減できます。

耐擦傷性が重要な場合は、Vistex® 製品について FSICT の担当者にお問い合わせください。

手入れの説明書

処理表面は、アンモニアフリーのガラスクリーナーとスポンジ、ティッシュ、ペーパータオルで清掃することができます。アルコールを含むクリーナーも使用できますが、アルコール含有量が30%未満であるものが推奨されます。保湿剤、研磨剤、強酸、苛性物質を含むクリーナーは使用しないでください。油性の汚れは、油脂除去クリーナーで除去してください。



Vistex® 200/275 防曇フィルム

連絡先情報

FSI Coating Technologies

各地区の本社 - 北米

45 Parker, Suite 100

Irvine, California 92618 USA

電話番号: +1-949-540-1140

ファックス: +1-949-540-1150

technicalsupport@fsict.com

SDC Technologies - 南北アメリカ 本社

45 Parker, Suite 100

Irvine, CA 92618 USA

電話番号: +1-714-939-8300

technicalsupport.ca@sdctech.com

SDC Technologies - 欧州

Unit 7, Avondale Industrial Estate

Pontrhydryn, Cwmbran

NP44 1UG, Great Britain

電話番号: +44-1633-627030

technicalsupport.eu@sdctech.com

SDC Technologies - 中国

No. 1585 Gumei Road

Xuhui District

Shanghai 200233

PR China

電話番号: +86-21-61517768

customerare.cn@sdctech.com

SDC Technologies

アジア太平洋地域、Pte

27 Tuas South Street 1

Singapore 638035

Singapore

customerare.ap@sdctech.com

fsi

Coating Technologies

fsict.com

20200702_200/275 Film

2/2

施工

感圧接着剤 (PSA) - Vistex 200

FSI Coating Technologies は、圧力ロールラミネート機械での使用、または接着フィルムの取り扱いに精通した専門の施工業者による使用を推奨する光学的透明度の高い接着剤を使用しています。粘着剤はガラスやプラスチックにすぐに接着します。剥離強度は5~10日後に若干増加します。水中に長時間浸漬すると接着強度が低下しますが、乾燥させると再び接着強度が高まります。

ラミネート機械での施工

圧力ラミネーターで Vistex フィルムを貼る際には、クリーンルーム環境での作業を推奨します。クリーンルームが利用できない場合は、圧縮空気源に接続したイオン化空気銃で埃を除去することができます。汚れのないフィルムのラミネーションは、2つのステップで簡単に実現できる場合があります。まず、基板に粘着性のある材料をラミネートします。その後、第二段階として、汚染された空気にさらされる時間を最小限にするような方法で、シートがニップに入るときに粘着材料を剥がします。

手作業による施工

ラミネート機が利用できない場合や実用的でない場合、Vistex フィルムはウェット塗布方法を使用して手作業で施工することができます。空気や水のポケットを捕捉するプレマチュアな「グラブ」を防ぐために、蒸留水で1.0%までのペーパーシャンプーなどの感圧接着剤用のウェットティング溶液を使用してください。使用前に溶液をろ過してください。この洗剤液でフィルムを位置決めし、次に軽い力でロックして固定し、スキージー圧をかけてもずれないようにします。平面または一次元曲面のきれいな面（非常に重要）だけに施工してください。希釈した洗剤溶液を使って、処理する表面にスプレーします。

片隅の表裏に貼ったゼロハンテープで、剥離ライナーを粘着面から分離します。露出した接着面に洗剤溶液をスプレーし、圧力をかけずに所定の位置に置きます。次に、スキージーが滑るようにフィルム表面に洗剤液をスプレーし、ウレタンスキージーで圧力をかけてフィルムの下から液体を排出させます。水や空気のポケットを捕捉しないように、オーバーラップするストロークを使用します。乳白色の染みが出るのは、施工後に残った余分な水分によるものです。水が乾くと、染みやゆがみが消えます。

塗布の説明に関する詳細は、FSICT テクニカルサポートにお問い合わせいただくか、fsict.com にアクセスしてください。

保管の推奨事項

Vistex 200/275 フィルムは、直射日光を避け、純正の梱包状態で屋内（5~30℃/<60%R.H.）で保管することを推奨します。

保証および責任 制限事項

ここに含まれる情報は、私たちの知る限りでは正確です。ここに記載されているコーティング溶液の特性および硬化したコーティングの特性は、ピステックス200と275 の典型的な値を表しており、規格値としては意味されていません。FSICTは、ユーザーがあらゆる目的への適用性と適合性について独自のテストを実施することを主張します。ここに記載されている製品または処方の使用に関する声明は、特許または商標を侵害することを保証または許可するものと解釈してはならず、そのような使用から生じる侵害に対する責任は一切負いません。FSICTの製品の保証範囲については、FSICTの標準利用規約またはFSICTとの購入契約を参照してください。

製品の出荷時期 & 発送

ピステックス200と275 の出荷の一般的な納期は、注文書の確認から4週間です。FSICTはいくつかの発送方法を提供します。FSICTの担当者に連絡して、どのオプションが自分のニーズに最も適しているかを判断してください。すべての注文は出荷されます。

©2022 FSI Coating Technologies, Inc. All rights reserved. FSI Coating Technologies is a wholly-owned subsidiary of SDC Technologies, Inc. Vistex ® is a registered trademarks of FSI Coating Technologies, Inc

SDC
Technologies

